

BCL-QR1 設置マニュアル

BCL-QR1 同梱物

本体と鉄板の固定用ネジ4本(2本予備)
壁への取付け用ネジ2本



防水シール



壁への貼付け用両面シール



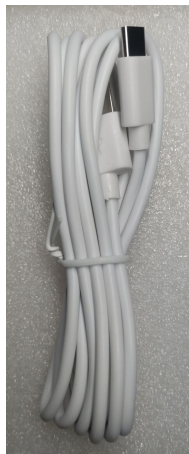
BCL-QR1



AC/DCアダプター



USB Type-C
2mケーブル



※コンセントボックスやはさみ金具用ネジは同梱されません。

自動ドア/電気錠の場合

BCL-BR1 (BLEモジュール) の設置

BCL-BR1 (BLEモジュール) 同梱物

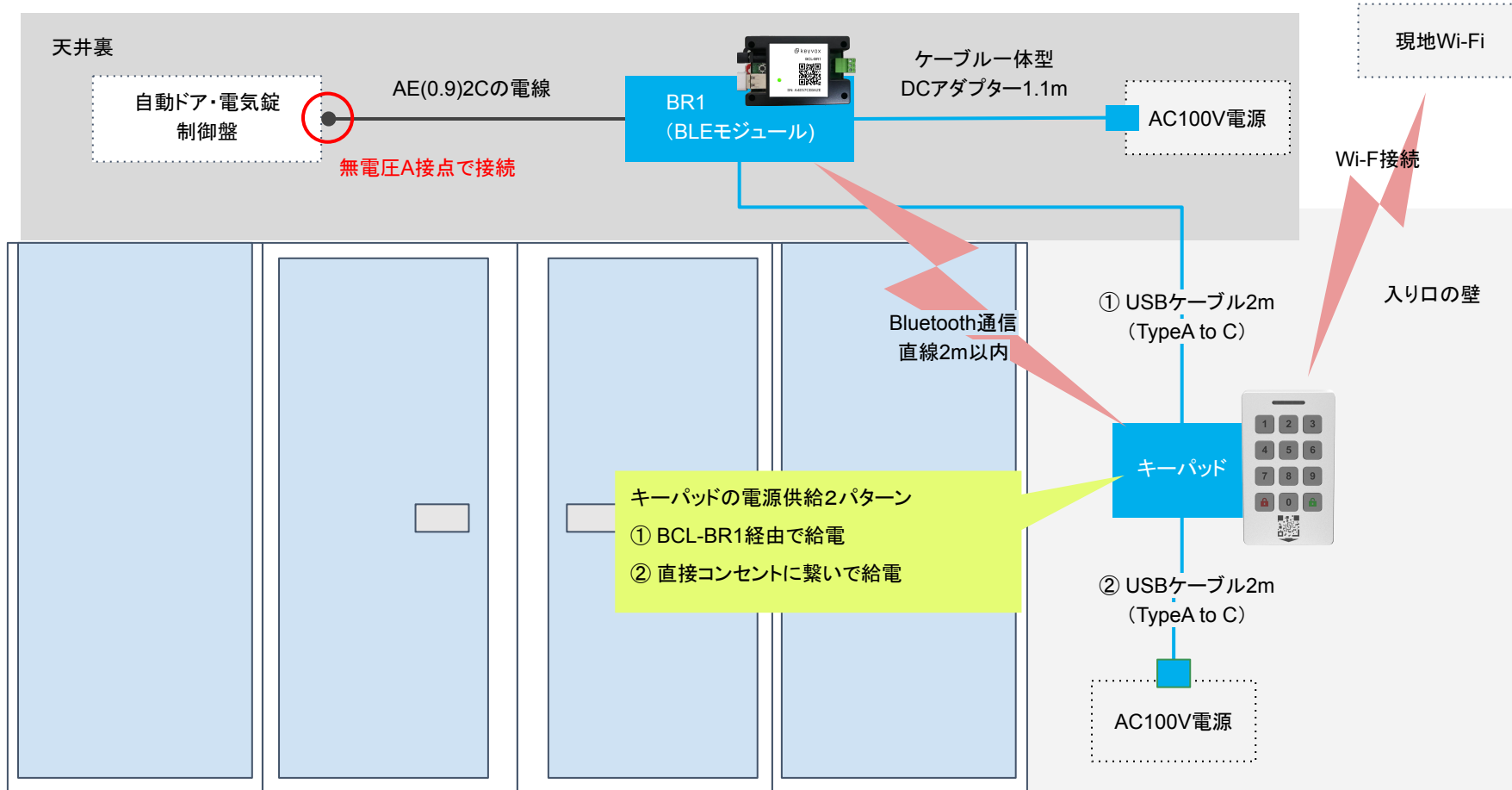
BCL-BR1 (BLEモジュール)



DCアダプター 110cm



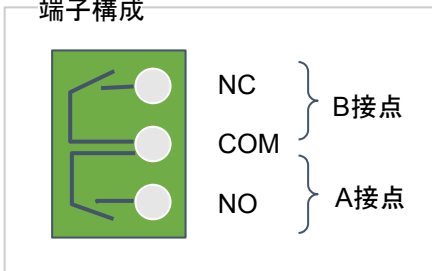
設置イメージ



BCL-BR1 (BLEモジュール) 概要



端子構成



寸法	W54 x L81.9 x D34 mm
製品重量	75g
材質	プラスチック
耐熱・耐湿度性能	摂氏 -30度 ~ 50度 直射日光を受けないこと 湿度 20% ~ 90% ただし結露水結なきこと
防水性能	なし
電気定格	電源: 5V 1A 電源ジャック入力 USB-A端子x1: QR1へ5V 1Aの給電が可能 A接点 (NO) 端子 B接点 (NC) 端子 COM端子: 各1個

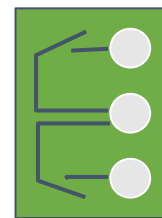
BCL-BR1と電気錠/自動ドアの制御盤を接続

1. AE(0.9)2Cの電線を2本用意
2. BCL-BR1のNO端子・COM端子(A接点)とAE線を繋ぐ
3. 自動ドアの制御盤のA接点にAE線を繋ぐ
4. BCL-BR1にDCアダプターを接続し、電源を入れる



自動ドア・電気錠の
無電圧A接点へ接続

端子構成

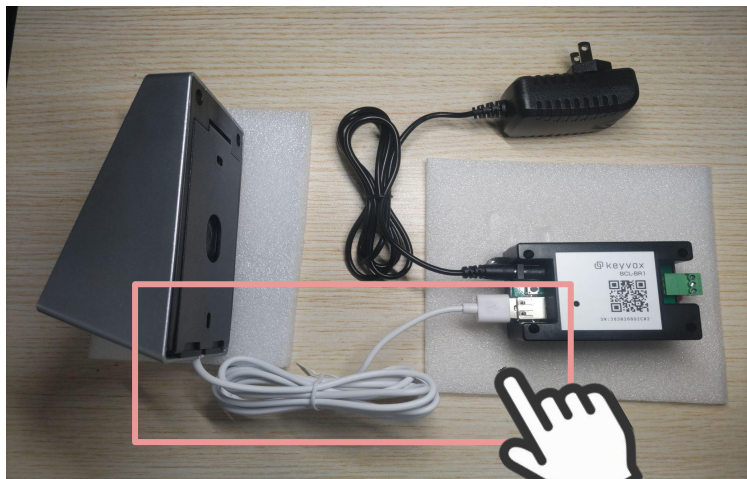


NC	} B接点
COM	
NO	} A接点

BCL-QR1の給電方法(配線ルート)を確認する

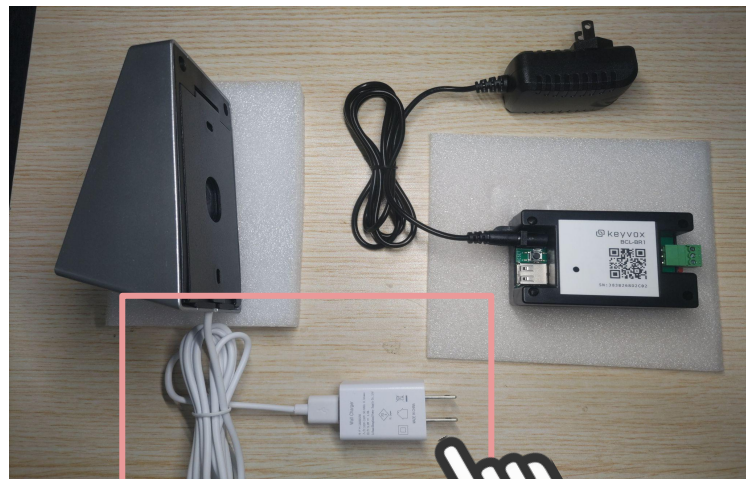
① BCL-BR1経由で給電する場合

1. BCL-QR1の設置位置を確認
2. BCL-BR1からBCL-QR1までの配線ルートを確認



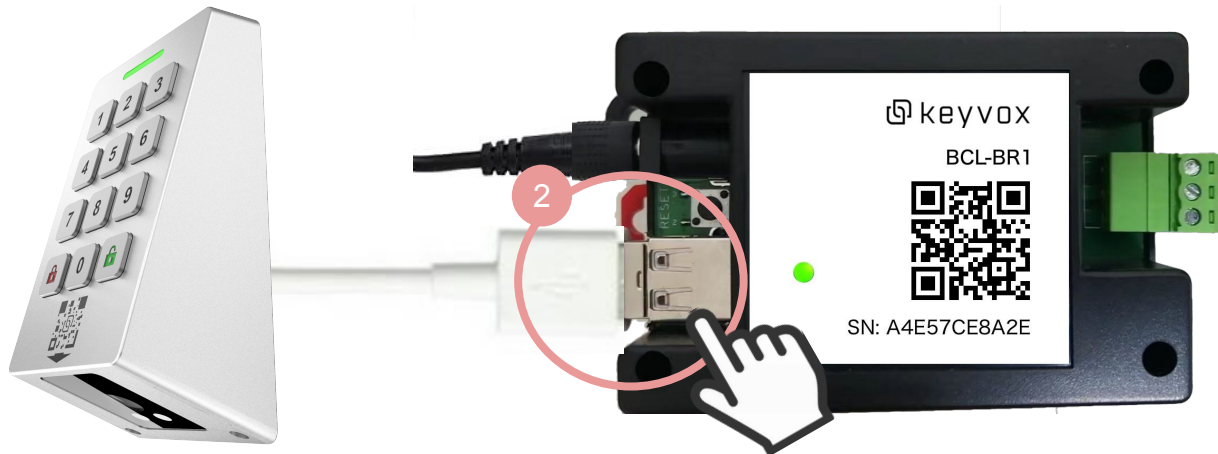
② 直接コンセントから給電する場合

現時点では考慮不要



BCL-QR1をBCL-BR1経由で給電する場合の接続

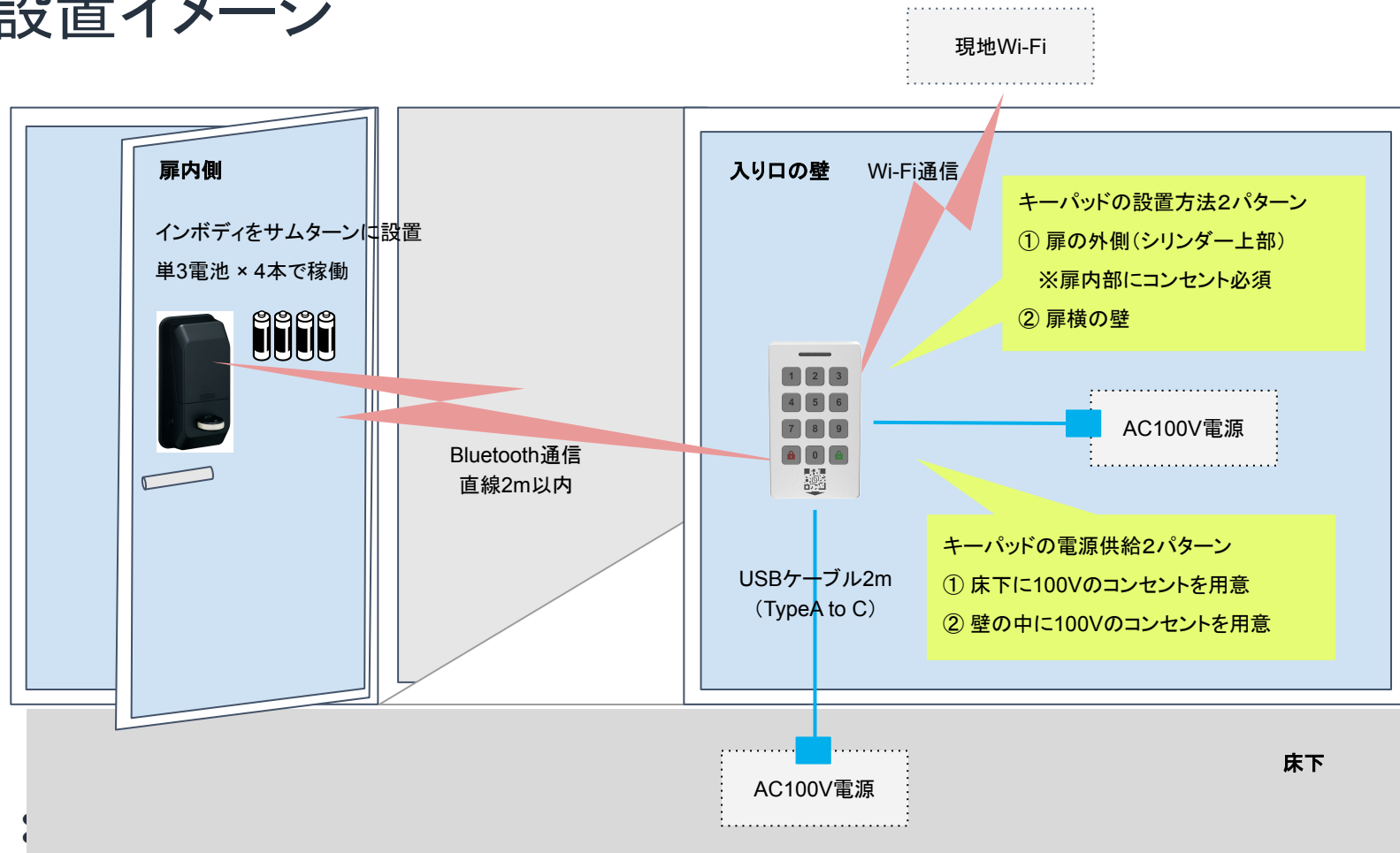
1. 同梱のUSBケーブルを用意
2. USBケーブルをBR1のUSB-A端子に接続
3. USBケーブルの配線ルートを確認
4. BCL-QR1設置部分まで配線させる



本締錠の場合

PiACK II Smartの設置

設置イメージ



取付け前の設定

1. 扉内側につけるインボディを取り出す
2. 同梱の単3電池を4本設定する



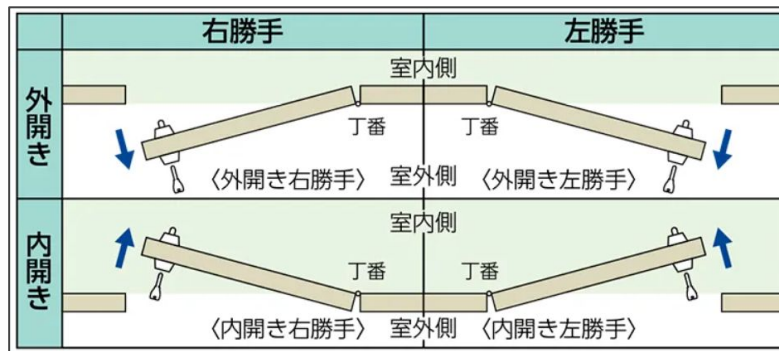
1. 扉外側につけるアウトボディを取り出す
2. アウトボディの配線をインボディの裏側のコネクタに接続する



取付け前の設定 扉の向きの設定



1. サムターンを縦(解錠状態)にする
2. 扉の向き(右勝手・左勝手)を確認



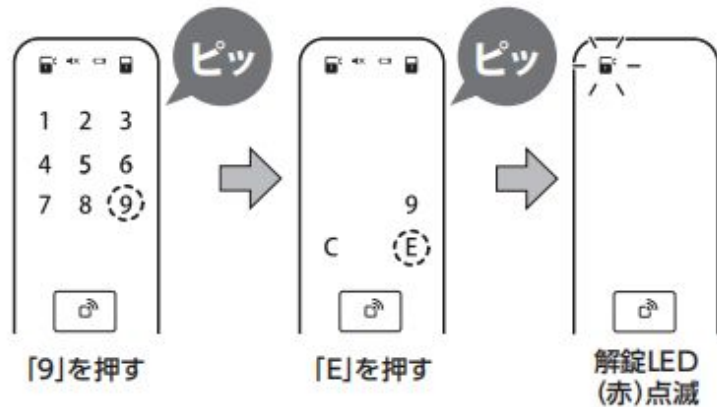
3. 次ページ以降の手順で扉の向きを設定

取付け前の設定 扉の向きの設定

1. 設定ボタンを3秒間長押し
2. アウトボディに数字が表示される

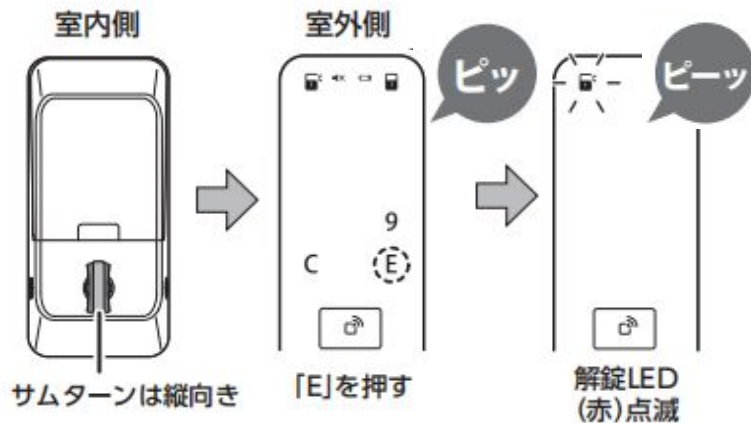


「9」→「E」を押す

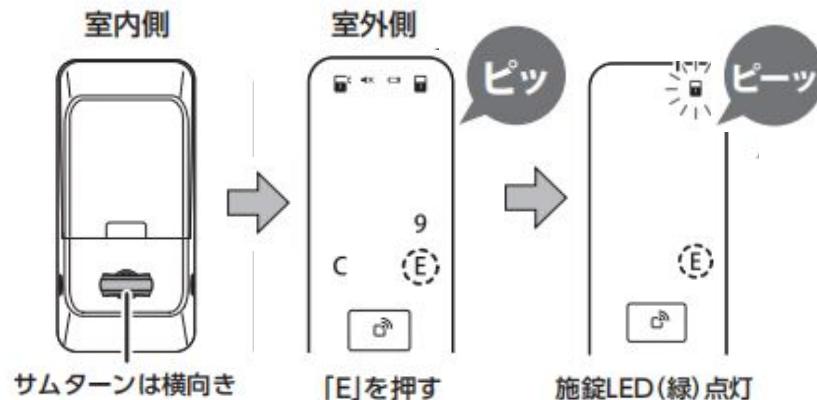


取付け前の設定 扉の向きの設定

1. サムターンを縦にした状態であることを確認
2. 「E」を押す



1. 扉に取り付いているサムターンが右回り/左回りのどちらで施錠するかを確認
2. 1と同様の回転方向で回して「横」(施錠状態)にする
3. 「E」を押す



PiACK II Smartの設置

PiACK II Smartの設置は、製品に同梱されている設置マニュアルをご確認ください。

設置内容

- ・扉内側インボディ
- ・ドア開閉センサー（オートロックの為）

※ 施設によって、扉外側アウトボディも設置いただきます。
担当に確認ください。

PiACK II Smart設置後の確認

扉を閉めた後、オートロックで施錠されるか確認
施錠されない場合、ドア開閉センサーの位置などを確認ください。



- 扉が閉まった時＝緑のLEDランプ点灯
- 扉が開いた時＝オレンジのLEDランプ点灯



BCL-QR1 の設置

BCL-QR1 概要



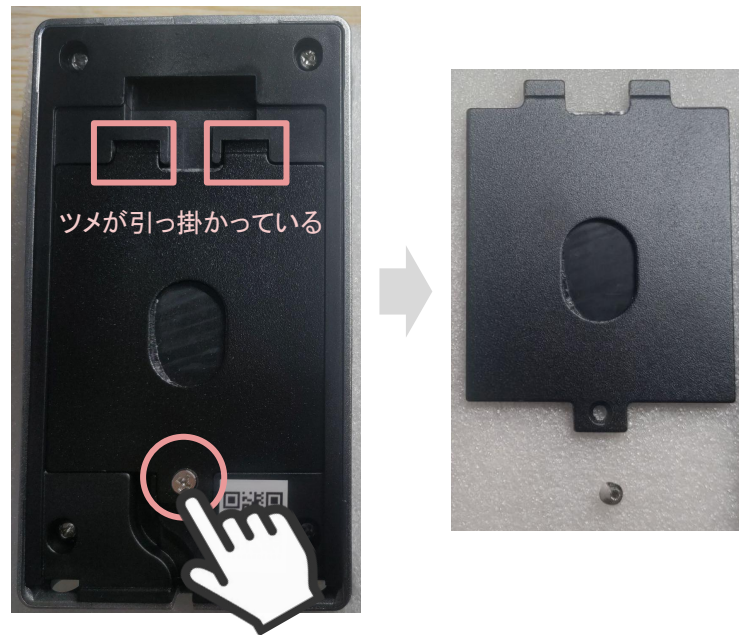
寸法	W73.94xL128.6 x D57.06 mm
製品重量	325g
材質	ボディ:プラスチック ブラケット:鉄
耐熱・耐湿度性能	摂氏 -30度 ~ 50度 直射日光を受けないこと 湿度 20% ~ 90% ただし結露氷結なきこと
防水性能	JIS C0920 保護等級 5
電気定格	5V 1A 100VのDCアダプター付属 ※非常電源:単3電池4本で1週間稼働(短期イベント等 電源が取れない場所でのみ使用可能)

BCL-QR1の裏側の2枚の鉄板を外す

枠を引っ張り、外側の鉄板を外す



ネジを外し、電池カバーを外す



BCL-QR1の給電方法(配線)を確認する

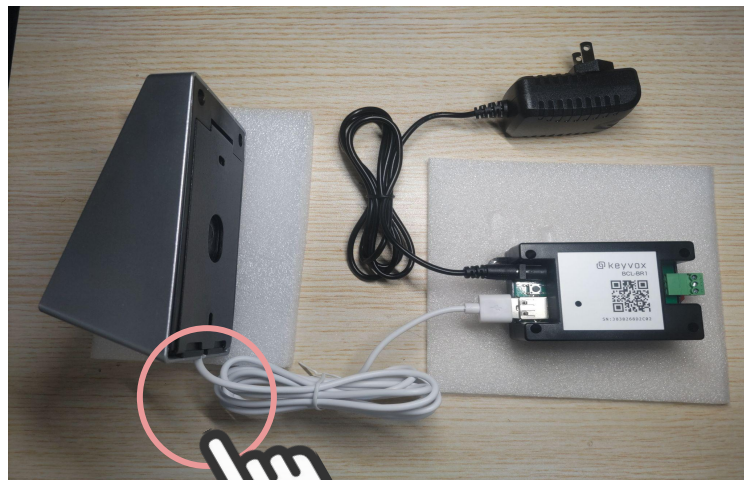
① 直接コンセントから給電する場合

1. コンセントの位置を確認
2. BCL-QR1からコンセントまでの配線ルートを確認



② BCL-BR1経由で給電する場合

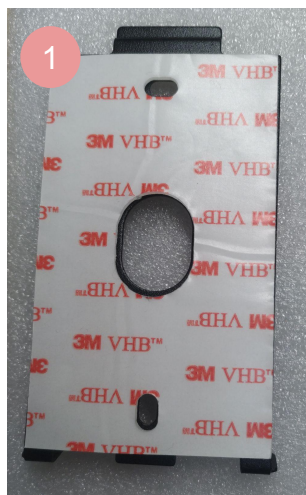
1. BCL-BR1から配線されたUSBケーブルの先端(USB Type C端子)を確認



BCL-QR1の鉄板を壁に取付ける ①～③

① 両面テープで取付ける方法

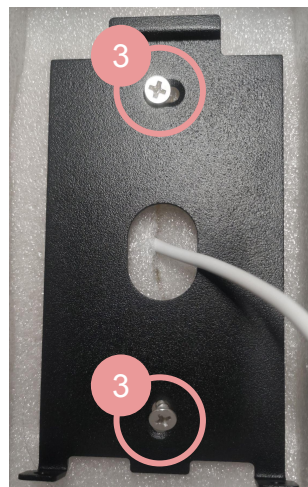
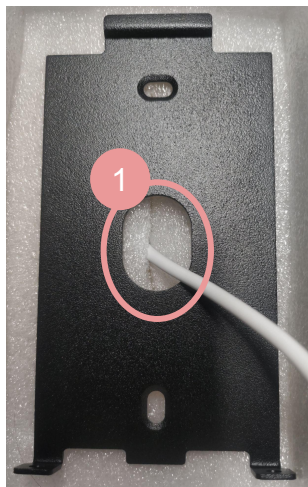
1. 外側の鉄板に両面テープを貼る
2. 配線ルートに応じて、中央の穴にUSBケーブルを通す
3. 取付ける壁の汚れを拭きとる
4. 鉄板を壁に貼り付ける



BCL-QR1の鉄板を壁に取付ける ①～③

② 壁にネジ止めで取付ける方法

1. 配線ルートに応じて、中央の穴にUSBケーブルを通す
2. 取付ける壁の汚れを拭きとる
3. 鉄板を壁にネジ止めする

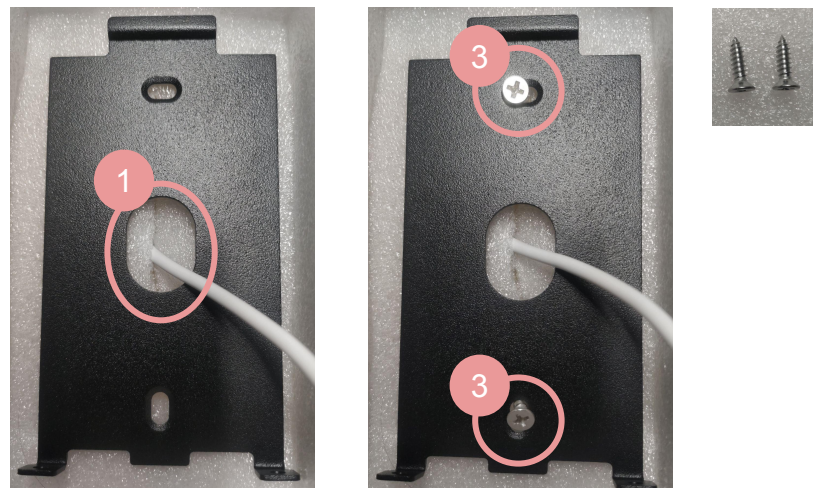
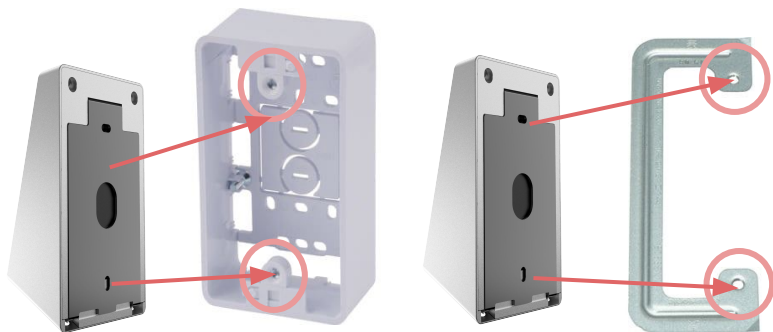


BCL-QR1の鉄板を壁に取付ける ①～③

③ コントロールボックスやハサミ金具に取付ける方法

事前にネジ止めする部分を確認する

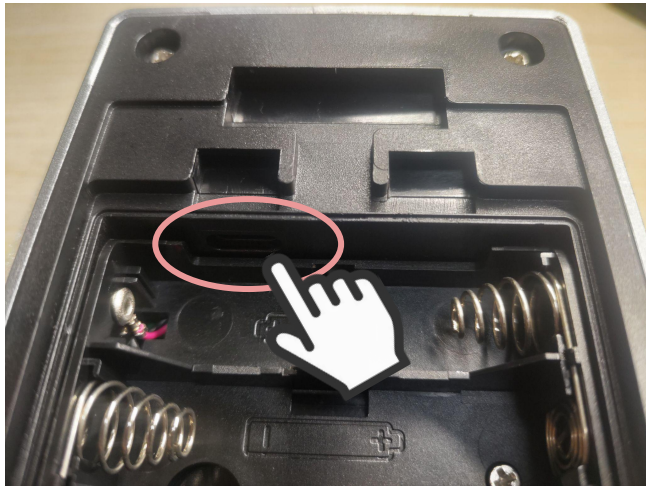
1. 配線ルートに応じて、中央の穴にUSBケーブルを通す
2. 鉄板をボックスにネジ止めする



USBをBCL-QR1に繋ぐ

BCL-QR1にUSBケーブル Type-Cの口を繋ぐ

※現在のバージョンでは電池は 週間程度しか持ちません。
短期イベントなどで電源給電できない場合にご利用ください。
併用は不可です。



BCL-QR1からUSBケーブルを出す ①～②

① USBケーブルをBCL-QR1の下から出す方法

1. ケーブルを配線のくぼみに入れる
2. 内側の鉄板を設定する(ツメをかける)
3. 鉄板をネジ止めする



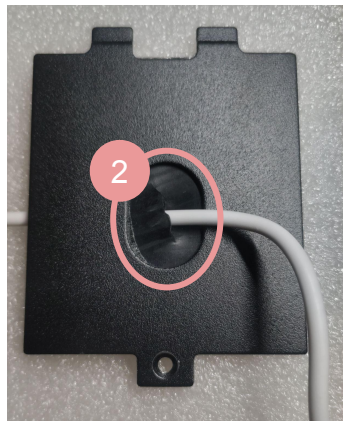
最終設置イメージ



BCL-QR1からUSBケーブルを出す ①～②

② BCL-QR1の裏側からUSBケーブルを引き込む方法

1. USBケーブルを通す為の穴を開ける
2. USBケーブルを通す
3. 内側の鉄板を設定する(ツメをかける)
4. 鉄板をネジ止めする



BCL-QR1を壁に設置した鉄板に固定する

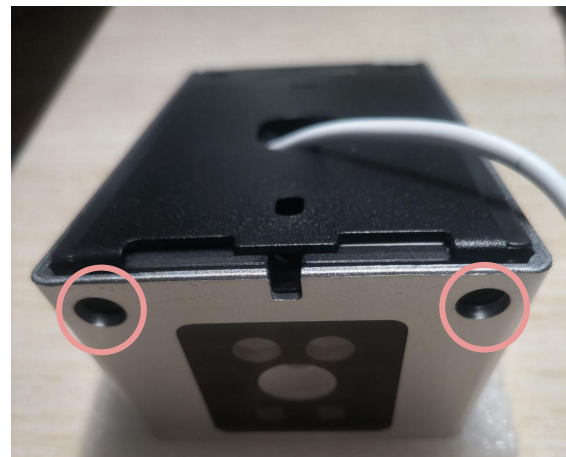
鉄板の中央の穴に合わせて
防水シールを貼る



鉄板のツメをBCL-QR1の裏側の
穴に入れて取付ける



BCL-QR1の下部の穴を使って2本のネジで
固定



BCL-QR1を給電する ①～②

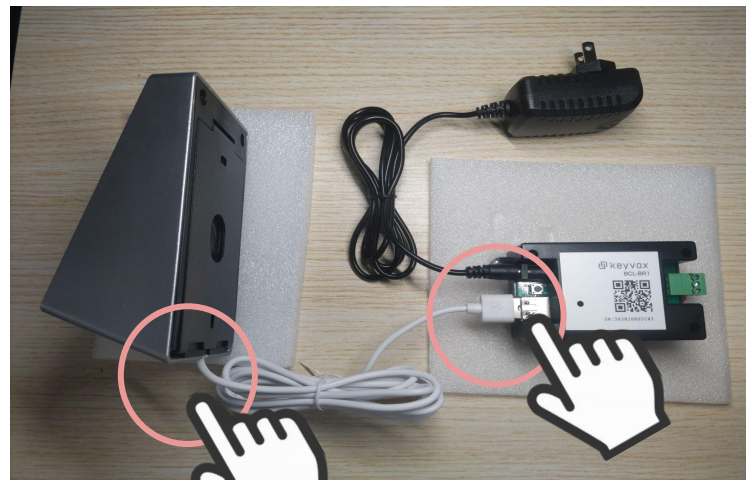
① 直接コンセントから給電

1. USBケーブルとDCアダプターを繋ぐ
2. アダプターをコンセントと繋ぐ



② BCL-BR1経由で給電

1. USBケーブルでBCL-BR1・BCL-QR1が繋がっていることを確認



配線が露出する場合の対応

適宜モールで配線を覆う



自動ドア/電気錠電気錠 設置後の確認

動作確認はスマートフォンアプリでペアリング実施後に行います。

ペアリングの手順書はこちら

https://www.keyvox.co/post/bcl-qr1_index

BCL-BR1とBCL-QR1設置・配線後の確認

BCL-BR1のLEDランプが緑の点灯であることを確認

- 緑の点灯=BCL-QR1とペアリングされている
- 緑の点滅=BCL-QR1とペアリングされていない/切れている

BCL-QR1が現地の無線Wi-Fiと接続
通信周波数2.4GHz



BCL-BR1 (BLEモジュール)



Bluetooth接続
2m以内推奨





BCL-QR1

解錠テスト

以下手順で解錠されるか確認してください。

12桁の暗証番号は、オーナー様(またはBCL担当者)に確認ください。

1. 初期設定時に登録した12桁の暗証番号を押す
2. 右下の鍵マークを押す
3. LEDランプが緑にひかり、解錠される

目的	操作
解錠(暗証番号)	暗証番号 +  (右下鍵マーク)
解錠(QRコード)	本体下部のスクャナーでQRコードをスキャン
施錠	 (左下鍵マーク)



BCL-QR1とBCL-BR1の通信

BCL-QR1とBCL-BR1はBluetoothで接続します。2m以内での設置を推奨しています。
Bluetoothは鉄やコンクリートに遮断される為、設置環境により距離などを調整して下さい。

動作推奨はBluetooth・Wi-Fiの信号強度が70dBm以上です。
信号強度が十分でない場合は設置場所等を見直してください。

QR1が現地の無線Wi-Fiと接続
通信周波数2.4GHz



BCL-BR1 (BLEモジュール、制御盤)



Bluetooth接続
2m以内推奨



BCL-QR1

本締錠 設置後の確認

動作確認はスマートフォンアプリでペアリング実施後に行います。

ペアリングの手順書はこちら



https://www.keyvox.co/post/bcl-qr1_index

解錠テスト

以下手順で解錠されるか確認してください。

12桁の暗証番号は、オーナー様(またはBCL担当者)に確認ください。

1. 初期設定時に登録した12桁の暗証番号を押す
2. 右下の鍵マークを押す
3. LEDランプが緑にひかり、解錠される

目的	操作
解錠(暗証番号)	暗証番号 +  (右下鍵マーク)
解錠(QRコード)	本体下部のスキャナーでQRコードをスキャン
施錠	 (左下鍵マーク)



BCL-QR1とPiACK II Smartの通信

BCL-QR1とPiACK II SmartはBluetoothで接続します。2m以内での設置を推奨しています。
Bluetoothは鉄やコンクリートに遮断される為、設置環境により距離などを調整して下さい。



PiACK II Smart

Bluetooth接続
2m以内推奨



動作推奨はBluetooth・Wi-Fiの信号強度が-70dBm以上です。
信号強度が十分でない場合は設置場所等を見直してください。



BCL-QR1

QR1が現地の無線Wi-Fiと接続
通信周波数2.4GHz